

# 日本船主協会 海上安全セミナー

日時：2018年3月28日（水）15時15分～17時30分

場所：海運クラブ 2階ホール（海運ビル）

東京都千代田区平河町2-6-4（東京メトロ「永田町駅」4番/5番出口徒歩1分）

定員120名 ※定員に達し次第、受付を終了します（先着順）  
お申込みは裏面をご参照ください

参加費無料

## <プログラム>

15:15	開会・主催者挨拶（日本船主協会理事・海上安全委員長 當舎裕己）	
15:20～16:30	<b>「ヒューマンエラーの理論と対策」</b>  <講演要旨> 職場の事故やトラブルの多くに人間のミス、すなわちヒューマンエラーが介在しています。ミスを防ぐには、小手先の改良ではダメで、理論的かつ体系的な取り組みが必要です。本講演では「小さなミスを大きな事故につなげない」、「チェックをまっとうなやり方でやる」、「場所と節目で仕事の要点を押さえる」、「使えるマニュアルにする」、「無茶ぶりでリスクを聞き出す」といった事務対策の基本について、実例を挙げつつご紹介します。	 中田亨氏 （産業技術総合研究所）
16:30～16:35	休憩	
16:35～17:30	<b>「航空・鉄道事故とヒューマンエラー」</b> ～事例に学ぶヒューマンエラーとその対策～  <講演要旨> 2000年代に発生した公共交通事故として、JAL ニアミス事故（2001. 1.31）及びJR 西日本福知山線脱線事故（2005. 4.25）を対象に、それぞれの発生の機序をたどり、きっかけとなったヒューマンエラーに対し、どのような対策が取られてきたか、対策のフォローはどのように扱われてきたか再発防止の観点から検討します。	 垣本由紀子氏 （日本ヒューマンファクター研究所）
17:30	閉会（セミナー終了後、ネットワーキング・レセプションを開催）	

一般社団法人日本船主協会は、当協会のあらゆる活動においてわが国独占禁止法及び関係法令並びに諸外国の競争法令（以下「競争法」という）を十分に尊重しこれを遵守するとともに、当協会の全ての会議が競争法に照らして、問題または疑念を惹起させることのないよう努めます

## <講師ご紹介>

**中田 亨 氏** 産業技術総合研究所 人工知能研究センター 博士（工学）

2001年、東京大学大学院工学系研究科修了。博士（工学）。

2001年、独立行政法人産業技術総合研究所に入所。

人間の認知と、その間違いについて研究を進めている。

内閣府消費者安全調査委員会専門委員、国際電気標準会議、日本工業規格各委員会等で、安全に関わる工業規格策定に参画。著書に、『ほめる文化がヒューマンエラーを減らす』（中央労働災害防止協会）、『情報漏洩9割はあなたのうっかりミス』（日本経済新聞出版社）、『ヒューマンエラーを防ぐ知恵』（朝日文庫）、『仕事の段取りべからず71』（JIPMソリューション）、『事務ミスをナメるな!』（光文社新書）、『防げ 現場のヒューマンエラー』（日科技連出版）、『理系のための即効! 卒業論文術』（講談社ブルーバックス）など。

**垣本由紀子 氏** 日本ヒューマンファクター研究所 顧問（安全人間工学担当）

早稲田大学第一文学部心理学専修卒業後、心理職技官として防衛庁航空医学実験隊に定年まで勤務。この間、昭和大学医学部衛生学教室に特別研究生として3年間在籍し医学博士号取得。防衛庁退官後は実践女子大学教授等を経て2007年5月から日本ヒューマンファクター研究所に勤務、今日に至る。

国土交通省航空・鉄道事故調査委員会委員（現運輸安全委員会、2001年1月～2007年2月）、同省 公共交通事故被害者支援のあり方検討委員会委員（2009年12月～）、同省 空港内制限区域内の事故防止対策検討委員会委員（2010年4月～2014年3月）等の安全管理に関わる公職や共著多数。

## 参加申し込み方法

下の参加申込書に記入しFAX、または、下記事項をE-mailにてご連絡ください

締め切り：3月23日（金） ※定員に達し次第、受付を終了します（先着順）

貴社名	
ご所属・お役職	
ご芳名	
Eメールアドレス	
TEL	

<申込・問合せ先>日本船主協会 海務部（担当：長嶋）

Tel：03-3264-7177 Fax：03-5226-9166 e-mail：[mar-div@jsanet.or.jp](mailto:mar-div@jsanet.or.jp)

参加決定などのお知らせは致しませんが、定員を超え参加いただけない場合にこちらから連絡させていただきます。